

## 平成30年度 第2回太平洋いわし類・マアジ・さば類等長期漁海況予報

平成30年12月25日付けで、「平成30年度第2回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報（平成31年1月～6月）」が発表されました。本予報は、北海道～鹿児島県までの水産試験研究機関がデータを持ち寄り、国立研究開発法人 水産研究・教育機構中央水産研究所が取りまとめ、九州～常磐南部までの黒潮流路を主とした海況予測と、マイワシ、カタクチイワシ、ウルメイワシ、マアジ、マサバ・ゴマサバの漁況予測を行ったものです。宮城県海域に関係する予報が出されたのは、マイワシ、カタクチイワシ、マサバ及びゴマサバで、予報内容は以下のとおりです。

### 〈今後の見通し（2019（平成31）年1月～6月）〉

#### ●海況（対象海域：房総～常磐南部海域）

見通し：房総～常磐南部海域は「平年並」～「やや高め」で推移する。

#### ●マイワシ（対象海域：房総～三陸海域，道東海域，対象漁業：まき網，定置網）

(1)来遊量：前年を上回る。

(2)漁期・漁場：まき網の漁場は、1月は房総海域～常磐海域、2月～5月は房総海域～鹿島灘、6月は房総海域～三陸南部海域で形成される。定置網は、仙台湾～三陸南部海域において2月まで、および5月以降に入網がみられる。

(3)魚体：12cm～17cm前後（1歳魚）、16cm～18cm前後（2歳魚）、17cm～19cm前後（3歳魚）、19cm以上（4歳魚）。

#### ●カタクチイワシ（対象海域：房総～三陸海域，道東海域，対象漁業：まき網，定置網）

(1)来遊量：房総・常磐海域では前年並。三陸海域、道東海域ではまとまった漁獲がない。

(2)漁期・漁場：まき網は房総海域～鹿島灘で期を通じて漁獲されるが、極めて散発的。

(3)魚体：8cm～13cmの1歳魚主体に、12cm～14cmの2歳魚が漁獲される。

#### ●マサバ及びゴマサバ（対象海域：犬吠～三陸海域，対象漁業：まき網，定置網）

(1)来遊量：マサバ1歳魚は前年を上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は前年を上回る。4歳魚は前年を上回る。5歳魚は前年を下回る。6歳以上は前年を上回る。マサバ全体としては前年並。ゴマサバは混獲される程度。サバ類全体としては前年並。

(2)漁期・漁場：まき網では犬吠～常磐南部海域が主漁場となり、期を通じて漁獲される。三陸海域の定置網では4月以降に漁獲される。

(3)魚体：マサバは、期前半は29cm～34cm（4歳魚～6歳魚）主体に、期後半は24cm～31cm（2歳魚、3歳魚）の割合が増加する。

※詳細については、国立研究開発法人 水産研究・教育機構ホームページ (<http://abchan.fra.go.jp/>) に掲載されております。